

# 令和2年度

## 事業報告書

### 1. 法人の概要

- 1) 学校法人名 泉州学園
- 2) 所在地 大阪府岸和田市内畑町3558
- 3) 設置する学校名 近畿大学泉州高等学校 全日制課程  
及び課程名
- 4) 法人及び設置学校の沿革等

#### (1) 法人及び設置学校

年 月 日	学校法人・学校の設置・新增設
昭和47年10月 1日	学校法人泉州学園 設置認可
昭和48年 4月 1日	泉州高等学校 設置認可 同日開校
平成11年 3月31日	泉州高等学校名を飛翔館高等学校に名称変更 大阪府知事承認
平成11年 4月 1日	飛翔館高等学校として展開
平成11年 3月31日	飛翔館中学校 設置認可
平成11年 4月 1日	飛翔館中学校開校
平成16年 2月20日	平成17年度飛翔館中学校 当分の間募集停止 大阪府知事承認
平成20年 7月30日	平成21年4月1日より近畿大学泉州高等学校に名称変更 大阪府知事収受
平成21年 4月 1日	近畿大学泉州高等学校として再展開
平成22年 8月31日	飛翔館中学校の廃止認可

#### (2) 学園の沿革等

- 昭和48年 元泉州銀行頭取、故・佐佐木勇蔵氏により泉州高等学校設置  
女子4クラスを設置
- 昭和50年 男子1クラスを設置
- 昭和51年 第7回全国高校選抜バレーボール大会で女子バレー部優勝
- 昭和52年 第32回国民体育大会で女子バレー部優勝
- 昭和58年 第55回選抜高校野球大会に野球部出場
- 昭和60年 スクールバス導入 男子特進A,男子特進B,女子特進Cコース設置
- 昭和61年 OA教育を開始  
第68回全国高校野球選手権大会に野球部出場
- 昭和62年 飛翔館棟新築落成。野球部雨天練習場完成
- 昭和63年 バスターミナル完成
- 平成 4年 女子特進Aコース設置
- 平成 5年 男子寮神於研修棟新築落成
- 平成 8年 進学・体育・標準の3コースに再編成
- 平成11年 第1次教育改革 校名を「飛翔館高等学校」に変更 飛翔館中学校設置 美容コース  
設置(高津理容美容専門学校と提携)
- 平成14年 第2次教育改革 カリキュラム変更
- 平成16年 学園ルネサンス 学園スクールアイデンティティー宣言、学力向上フロンティア  
スクール宣言
- 平成19年 第3次教育改革 カリキュラム変更

- 平成20年 (1)「帝塚山学院大学と飛翔館高等学校高大連携に関する協定書」締結(7月2日)  
(2)「近畿大学と飛翔館高等学校との「21世紀教育連携パートナーシップ」に関する協定書」締結(7月29日)
- 平成21年 4月1日付で学校名称を近畿大学泉州高等学校に改め近畿大学グループの準附属高等学校として英数特進コース、文理進学コース改編成スタートする。
- 平成22年 (1)4月1日付で ①英数特進コース  
②進学Ⅰ類コース  
③進学Ⅱ類コース } に再改編成スタートする。
- (2)神於寮を強化クラブ(野球、バレー)・教学生徒第1男子寮として再開  
(3)飛翔館中学校廃止認可申請  
(4)近畿大学泉州高等学校の収容定員に係る学則変更認可申請認可  
(5)第2男子寮として飛翔館棟(元中学棟)の普通教室を寮化改修工事施工に係る建築確認申請認可  
①飛翔館棟の寮改修第1期工事
- 平成23年 (1)第2男子寮の継続改修工事  
①飛翔館棟の寮改修第2期工事  
(2)平成24年3月卒業生(近畿大学との高大連携1期生)69名中36名が近畿大学へ特別推薦入試で進学し、内入学金免除生15名、授業料4ヶ年免除生3名の実績を挙げる。(一般入試では1名が進学)
- 平成24年 (1)第4次教育改革 カリキュラム変更  
①新校長及び新副校長平成24年4月1日就任  
(2)第2男子寮の継続改修工事  
①飛翔館棟の寮化改修第3期工事(全工事竣工)  
(3)平成25年3月卒業生(近畿大学との高大連携2期生)134名中43名が近畿大学へ特別推薦入試で進学し、内入学金免除生22名、授業料4ヶ年免除生6名の実績を挙げる。(一般入試では2名が進学)
- 平成25年 (1)グローバル社会で活躍できる真の国際人を育てる海外を体験する3つの取り組みを実践  
①海外を体験  
㊦平成25年8月語学留学「アメリカ・オレゴン州 セーラム市」  
㊧平成25年11月修学旅行「ハワイ・オアフ 5日間」  
㊨平成26年3月語学研修「アメリカ・シアトル 14日間」  
②社会基準の英語力を強化  
㊦英語検定への取り組みとして級別検定対策講座  
2次試験の面接対策としての個別指導  
㊧TOEIC・Bridge 対策講座の開講  
②英語の遊び場で世界を学ぶ  
近畿大学英語村{e-cube}イベントへの参加
- 平成28年 (1)体育館耐震改修補強工事
- 平成30年 (1)本館A棟耐震改修補強工事  
(2)校舎整備工事  
(3)校舎照明器具全LED化  
(4)フィリピンセブ島での14日間英語集中学習授業の実施
- 令和 2年 (1)自宅学修環境整備支援金の支給(生徒一人当たり50,000円)  
(2)本館B・C棟の壁面塗装工事  
(3)スクールバス新車購入  
(4)新型コロナウイルス感染症対策緊急奨学金

- (3) 建学の精神  
恵まれた自然環境の中で「わが国のよい伝統と文化の特質」を理解し、同時に時代の要求する「広い国際的視野と感覚」をあわせもち「国家・社会に貢献できる心身ともに健康な人材」を育成する。
- (4) 校訓 誠実・礼節・友愛
- (5) 役員概要(令和3年3月31日現在)

(1) 役員等数

理事			監事			相談役		評議員		
定数	実数	任期	定数	実数	任期	実数	任期	定数	実数	任期
7~13	7	4	2~2	2	4	1	4	15~33	15	4

(注)任期満了日 2021年6月25日

(2) 理事会等

当法人の役員は、理事が定数7人以上13人以内、監事が定数2人(寄附行為第5条)、相談役(寄附行為第8条)評議員は、定数15人以上33人以内、(寄附行為第25条)とそれぞれ定められている。

法人運営にあたっては、理事会・評議員会の他に、理事長、専務理事、校長、副校長、学内理事、事務長で構成する業務運営委員会を設置し、法人の日常業務を決定している。

令和2年度は理事会6回・評議員会を3回開催した。

なお、評議員会は、予算や寄附行為の変更等に関する事項の決議の他、校長の専任や寄附金募集等、法人及び学校運営に係る重要事項に関する理事長の諮問機関となっている。

5) 教職員等の概要(令和3年3月31日現在)

(1) 教職員数の状況(理事長・専務は除く)

	専任	嘱託							非常勤講師	合計
		常勤講師	事務	入対	クラブ	バス運転手	校務	計		
教育職	31	16						16	12	59
行政職	4		1			2	1	4		8
合計	35	16	1	0	0	2	1	20	12	67

(2) 人役員数の状況

常勤役員理事

- ①理事長 1名
- ②専務理事 1名
- ③兼務理事 2名

計4名  
(校長・副校長)

2. 学校の概要

1) 生徒数の状況

(1) 令和2年度期末在籍生徒数の状況

1学年		2学年		3学年		計			備考
5/1	3/末	5/1	3/末	5/1	3/末	5/1	転入出	3/末	
250	247	289	281	227	226	766	△12	754	

(2) 卒業生と入学生の状況

	卒業生	入学生	差引	備考
高等学校	226	144	△82	卒業式 R3.2.26 入学生 R3.3 確定数

## (3) 卒業生の進路状況

	合格者数(延人数)		進学者数(実人数)		主要大学合格者数(延人数)		
	2年度	元年度	2年度	元年度	大学名	2年度	元年度
大学	455	355	188	182	近畿大学	208	105
					帝塚山学院大学	18	18
					大阪市立大学	1	
短期大学	6	5	4	3	大阪府立大学	1	1
					徳島大学	1	
					下関市立大学	1	
専門・専修 学校他	22	21	21	20	北九州市立大学	1	
					和歌山大学	2	3
					関西大学	16	8
就職	3	2	3	2	関西学院大学	1	1
					立命館大学	5	2
					龍谷大学	2	5
その他		4	10	4	甲南女子大学	2	13
					大阪工業大学	5	3
					桃山学院教育大学	11	4
計	486	387	226	211	摂南大学	29	34
					関西外国語大学	6	6
					桃山学院大学	38	21

## (4) 近畿大学特別推薦入試等に於ける近畿大学入学実績年次推移表

近畿大学と高大連携	特別推薦入試 進学者数	納付金免除者数		特別推薦入試以外 進学者数	備 考
		入学金	授業料		
第1期入学者数 (H24 3月卒業生)	37	15	3	1	授業料4ヶ年免除
第2期入学者数 (H25 3月卒業生)	43	22	6	2	授業料4ヶ年免除
第3期入学者数 (H26 3月卒業生)	41	16	0	1	
第4期入学者数 (H27 3月卒業生)	46	30	1	4	授業料4ヶ年免除
第5期入学者数 (H28 3月卒業生)	47	26	1	4	授業料4ヶ年免除
第6期入学者数 (H29 3月卒業生)	43	2	0	8	納付金免除者に係る 制度変更
第7期入学者数 (H30 3月卒業生)	46	8	1	8	授業料4ヶ年免除
第8期入学者数 (H31 3月卒業生)	49	11	1	5	授業料4ヶ年免除
第9期入学者数 (R2 3月卒業生)	45	6	0	15	
第10期入学者数 (R2 3月卒業生)	46	7	0	20	

2) カリキュラム

(1) 令和2年度カリキュラム

令和2年度 近畿大学泉州高等学校 教育課程表

	科目	第1学年	第2学年		第3学年	
		文理 合同	文系	理系	文系	理系
国語	国語総合	5				
	国語表現		2	2	3	
	現代文A					
	現代文B		2	2	3	3
	古典A					
	古典B		2	2	2	2
	国語演習					
地歴	世界史A	2				
	日本史A	2				
	世界史B		☆4		☆6	
	日本史B		☆4		☆6	
	地理B					
公民	倫理					
	政治経済					
	現代社会		2	2	3	3
数学	数学Ⅰ	4				
	数学Ⅱ		4	4		
	数学Ⅲ					5
	数学A	3				
	数学B		3	3		
	数学活用					
	数学演習				3	3
理科	科学と人間生活					
	物理基礎	2				
	物理			■4		■4
	化学基礎	2				
	化学		■4	4		4
	生物基礎	2				
	生物		■4	■4	4	■4
保健 体育	体育	3	2	2	2	2
	保健	1	1	1		
芸術	音楽Ⅰ	2				
英語	コミュニケーション英語基礎					
	コミュニケーション英語Ⅰ	3				
	コミュニケーション英語Ⅱ		▲4	▲4		
	コミュニケーション英語Ⅲ				▲4	▲4
	英語表現Ⅰ		3	3		
	英語表現Ⅱ				5	5
	英語演習Ⅰ	2				
	英語演習Ⅱ		▲4	▲4		
	英語演習Ⅲ				▲4	▲4
家庭 情報	家庭基礎	2				
	社会と情報		2	2		
総合的な探求の時間		1	1	1	1	1
HR活動		1	1	1	1	1
合計		37	37		37	

※■・☆・▲は1科目選択。

- (2) 令和2年度(令和3年度生)入学試験に係る入学者数
- |        |    |      |
|--------|----|------|
| ①入学手続者 | 合計 | 112名 |
| ②併願戻り数 | 合計 | 35名  |
| ③入学辞退者 |    | △ 3名 |
| 合計     |    | 144名 |

- (3) 令和2年度在籍総数一覧表  
生徒数前年対比表

		1年	2年	3年	計	備考
合計	2年度	247	281	226	754	R3.3/31実績
	元年度	295	228	212	735	R2.3/31実績
	増減	△ 48	53	14	19	

### 3. 令和2年度の事業の概要

- (1) 教育活動収入について

- ①学生生徒等納付金

対前年授業料等納付金収入増減比較表 (単位 千円)

	2年度	元年度	増減
総生徒数	766	755	11
総納付金	360,131	317,007	43,124

今年度生徒数は766名 納付金は360,131千円

- ②手数料(入学検定料)

- ①入学検定料 20,000円

- ②対前年受験者数及び受験料収入増減比較表 (単位 千円)

	2年度	元年度	増減
受験者数	577	936	△ 359
受験料	11,540	18,720	△ 7,180

(注)R2年度 転入生 1名含む

R元年度 転入生 8名含む(令和2年度生2名含む)

今年度受験者数(転入生含む)577名 収入は11,540千円

- ③その他手数料収入 365千円

今年度手数料合計 11,905千円

- ③経常費等補助金

対前年補助金収入増減比較表 (単位 千円)

	2年度	元年度	増減
補助金収入	343,011	387,997	△ 44,986

今年度の経常費等補助金は343,011千円。(国庫補助金 3,830千円含む)

- ◎ 教育活動収入は上記①,②,③に寄付金32,940千円、付随事業収入9,075千円、雑収入31,193千円を加えた合計額であり788,255千円となりました。

- (2) 教育活動支出について

- ①人件費

人件費は、法人、教職員の人件費462,580千円と退職金27,580千円・退職給与引当金繰入額5,633千円

合計額495,793千円となりました。

- ②経費

経費は、教育研究経費173,815千円と管理経費121,833千円(減価償却額57,591千円含む)

合計額295,648千円となりました。

- ◎ 教育活動支出は、上記の①,②の合計額791,441千円

- (3) 教育活動収支差額について

教育活動収支差額は、教育活動収入788,255千円から教育活動支出791,441千円を控除した額△3,186千円となりました。

- (4) 基本金組入前当年度収支差額について

基本金組入前当年度収支差額は、(3) △3,186千円に教育活動外収支の金額△39千円と特別収支差額68千円を加えたものであり、△3,157千円となりました。

- (5) 当年度収支差額について

当年度収支差額は、(4)の△3,157千円から基本金組入額△161,767千円を控除した額△164,924千円となりました。